

平成30年度 鳴滝総合支援学校 前期学校評価アンケート

	教職員	回答率100%				保護者	回答率98.5%				生徒	回答率98.5%			
		よく出来ている	大体出来ている	あまり出来ていない	出来ていない		よく出来ている	大体出来ている	あまり出来ていない	出来ていない		よく出来ている	大体出来ている	あまり出来っていない	出来ていない
学習について	①児童生徒は、自己目標をもち、課題を意識して学習に取り組んでいる	13.9%	72.2%	13.9%	0.0%	①子どもは、目標をもち、自分の課題をふまえて学習に取り組んでいる	27.4%	54.7%	17.9%	0.0%	①自分の学習目標がわかって、学習にとりくんんでいる	43.8%	46.9%	9.4%	0.0%
	②児童生徒は、満足感や達成感をもって学習に取り組んでいる	19.4%	66.7%	13.9%	0.0%	②子どもは、満足感や達成感をもって学習に取り組んでいる	17.0%	66.0%	17.0%	0.0%	②共通教科で学習して「わかった」「できた」とおもうことがある	56.9%	33.8%	9.2%	0.0%
	③児童生徒は、個別の包括支援プラン(キャリアプラン)に沿った「生きる力」を身につけてきている	5.6%	72.2%	19.4%	2.8%	③子どもは、学校や保護者が必要と考える「生きる力」を身につけてきている	21.0%	52.4%	26.7%	0.0%	②専門教科で学習して「わかった」「できた」とおもうことがある	63.1%	30.8%	6.2%	0.0%
	④教員は、個別の包括支援プラン(キャリアプラン)に基づいて計画的な指導を行っている	25.7%	60.0%	11.4%	2.9%	④子どもの目標や学習計画に基づいて、計画的に指導や支援をもらっている	33.0%	62.3%	4.7%	0.0%	③いろいろな知識や技能が身についているとおもう	50.8%	44.6%	4.6%	0.0%
	⑤教員は学習効果を上げるために、指導法の改善に取り組んでいる	19.4%	69.4%	11.1%	0.0%	⑤子どもに理解しやすいように、授業や教材に工夫がみられる	24.8%	68.6%	6.7%	0.0%	④先生は、何を何のために勉強するかをはっきり教えてくれる	56.9%	38.5%	4.6%	0.0%
	⑥教員は、児童生徒の努力や達成度について適切に評価し、プランの作成や指導法の改善に生かしている	16.7%	72.2%	11.1%	0.0%	⑥子どもの努力や達成度について、適切に評価してもらっている	43.4%	52.8%	3.8%	0.0%	⑤先生は、わかりやすく勉強を教えてくれる	64.3%	31.0%	4.7%	0.0%
	⑦教員は、児童生徒が次の目標を持てるような評価をし児童生徒に伝えている	19.4%	69.4%	11.1%	0.0%	⑦子どもが次の目標を持てるように評価してもらっている	41.0%	45.7%	13.3%	0.0%	⑥先生は、学習の成果について、伝えてくれる	56.3%	37.5%	3.1%	3.1%
生活について	⑧児童生徒は、あいさつや言葉遣いなど礼儀正しい学校生活を送っている	36.1%	47.2%	16.7%	0.0%	⑧子どもは、あいさつや言葉遣いなど礼儀正しい学校生活を送っている	43.5%	44.4%	11.1%	0.9%	⑦学习の成果を知って次の目標をたてている	40.0%	36.9%	18.5%	4.6%
	⑨児童生徒は、学校のきまりや約束を守って学校生活を送っている	11.1%	80.6%	8.3%	0.0%	⑨子どもは、学校のきまりや約束を守って学校生活を送っている	32.4%	54.6%	11.1%	1.9%	⑧あいさつや、ていねいな言葉づかいができる	49.2%	30.8%	15.4%	4.6%
	⑩児童生徒は、友達に対して思いやりをもち、お互いに協力している	19.4%	69.4%	11.1%	0.0%	⑩子どもは、友達に対して思いやりをもち、お互いに協力している	24.1%	64.8%	10.2%	0.9%	⑨学校のきまりや約束を守っている	58.5%	30.8%	9.2%	1.5%
	⑪児童生徒は、任された役割を持って生活を送っている	33.3%	61.1%	5.6%	0.0%	⑪子どもは、任された役割を持って生活を送っている	25.9%	61.1%	10.2%	2.8%	⑩友だちへの思いやりをもち、おたがいに協力している	64.6%	23.1%	10.8%	1.5%
	⑫児童生徒は、健康な生活を送ることを意識し、自分なりの維持管理に取り組んでいる	5.6%	69.4%	25.0%	0.0%	⑫子どもは、健康な生活を願い、自分なりの維持管理に取り組んでいる	16.7%	55.6%	24.1%	3.7%	⑪学校や家庭で自分にまかされた役割があり、実行している	44.6%	38.5%	12.3%	4.6%
	⑬全教職員が学校いじめの防止等基本方針の内容を理解し、組織的対応に努めている	22.2%	75.0%	2.8%	0.0%	⑬	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	
	⑭児童生徒・保護者の訴え(アンケート結果含む)や相談内容を共有している	35.3%	47.1%	14.7%	2.9%	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑	㉒	
将来に向けて	⑮キャリアカウンセリングやケース会議により、進路方針の周知と共有ができる	14.3%	68.6%	17.1%	0.0%	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑	㉓	㉔	㉕	
	⑯キャリア教育の観点に立った、児童生徒の実態と進路に応じた進路学習や、校外実習の機会が用意できている	28.6%	62.9%	8.6%	0.0%	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑	㉒	㉔	㉕	㉖	
	⑰キャリア教育の観点に立った、児童生徒の実態と進路に応じた関係機関との連携ができる	34.3%	60.0%	5.7%	0.0%	⑱	⑲	⑳	㉑	㉒	㉓	㉔	㉕	㉖	
	⑯企業との連携・協働による学習(実習)環境の設定ができる	34.3%	60.0%	5.7%	0.0%	⑲	⑳	㉑	㉒	㉓	㉔	㉕	㉖	㉗	
	⑯地域との連携・協働による学習(実習)環境の設定ができる	22.9%	48.6%	28.6%	0.0%	㉑	㉒	㉓	㉔	㉕	㉖	㉗	㉘	㉙	
	⑯児童生徒が自己理解を深められるような取組をしている	20.6%	55.9%	23.5%	0.0%	㉒	㉓	㉔	㉕	㉖	㉗	㉘	㉙	㉚	
	⑯教員は、児童生徒の自己肯定感を高めることを意識して指導に当たっている	31.4%	57.1%	11.4%	0.0%	㉓	㉔	㉕	㉖	㉗	㉘	㉙	㉚	㉛	
教育環境について	㉒日常的に教室の清掃、美化に取り組んでいる	33.3%	33.3%	30.6%	2.8%	㉒	㉓	㉔	㉕	㉖	㉗	㉘	㉙	㉚	
	㉓児童生徒の感染症予防を意識して、保健、衛生管理に留意している	25.0%	66.7%	8.3%	0.0%	㉓	㉔	㉕	㉖	㉗	㉘	㉙	㉚	㉛	
	㉔校教具は機能的に使えるよう、整理整頓に努めている	25.0%	61.1%	13.9%	0.0%	㉔	㉕	㉖	㉗	㉘	㉙	㉚	㉛	㉜	
	㉔校地内の緑化、廃棄物の削減など、環境に配慮した取組が実践できている	28.6%	65.7%	5.7%	0.0%	㉔	㉕	㉖	㉗	㉘	㉙	㉚	㉛	㉜	
	㉔保護者から適切に伝えている	35.3%	55.9%	8.8%	0.0%	㉔	㉕	㉖	㉗	㉘	㉙	㉚	㉛	㉜	
者キャラクターと学校の連携について	㉔週予定等により、学習内容や行事計画を保護者に適切に伝えている	47.1%	38.2%	14.7%	0.0%	㉔	㉕	㉖	㉗	㉘	㉙	㉚	㉛	㉜	
	㉔保護者からの個別相談に、適切に対応している	47.1%	50.0%	2.9%	0.0%	㉔	㉕	㉖	㉗	㉘	㉙	㉚	㉛	㉜	
	㉔保護者は、本校の教育の趣旨、目的を理解している	8.8%	67.6%	23.5%	0.0%	㉔	㉕	㉖	㉗	㉘	㉙	㉚	㉛	㉜	
	㉔保護者は、参観・懇談・学習会などに積極的に参加している	5.9%	38.2%	52.9%	2.9%	㉔	㉕	㉖	㉗	㉘	㉙	㉚	㉛	㉜	
	㉔行事計画、特別活動等、学部間の連携は適切にできている	20.0%	74.3%	2.9%	2.9%	㉔	㉕	㉖	㉗	㉘	㉙	㉚	㉛	㉜	
等部に跨る連携について	㉔学部間の共同の取組において、児童生徒は意欲的に活動している	31.4%	60.0%	8.6%	0.0%	㉔	㉕	㉖	㉗	㉘	㉙	㉚	㉛	㉜	
	㉔地域校との交流、共同学習において、児童生徒は意欲的に活動している	17.1%	45.7%	31.4%	5.7%	㉔	㉕	㉖	㉗	㉘	㉙	㉚	㉛	㉜	
連携部と自分の連携について	㉔市民、他校種、関係機関等からの相談に誠意をもって応えている	32.4%	55.9%	11.8%	0.0%	㉔	㉕	㉖	㉗	㉘	㉙	㉚	㉛	㉜	
	㉔知的発達、病弱教育、キャリア教育等に関する自己研鑽を積んでいる	17.6%	70.6%	11.8%	0.0%	㉔	㉕	㉖	㉗	㉘	㉙	㉚	㉛	㉜	
校務について	㉔校務分掌組織に基づいて、自らの職務分担を適切に果たしている	30.6%	61.1%	8.3%	0.0%	㉔	㉕	㉖	㉗	㉘	㉙	㉚	㉛	㉜	
	㉔会議の精選と業務の効率化に取り組んでいる	13.9%	72.2%	13.9%	0.0%	㉔	㉕	㉖	㉗	㉘	㉙	㉚	㉛	㉜	
	㉔学校教育目標の達成に向けて、適切な予算編成と執行に取り組んでいる	33.3%	55.6%	8.3%	2.8%	㉔	㉕	㉖	㉗	㉘	㉙	㉚	㉛	㉜	
	㉔各種文書、個人情報等の適切な管理と手続きに取り組んでいる	47.2%	50.0%	2.8%	0.0%	㉔	㉕	㉖	㉗	㉘	㉙	㉚	㉛	㉜	
	㉔報告、連絡、相談を常に意識し、情報の共有に努めている	25.0%	61.1%	11.1%	2.8%	㉔	㉕	㉖	㉗	㉘	㉙	㉚	㉛	㉜	

自己肯定感につながる項目は水色で表示
いじめの防止等についての項目は緑色で表示
各回答について
プラス評価:30%以上は薄ピンク、50%以上は濃ピンクで表示
マイナス評価:30%以上は黄色で表示

自己肯定感につながる項目として挙げたものを中心とした学習について

②の2項目は「そう思う」「大体そう思う」と答えた生徒が、それぞれ90.7%、93.9%(昨年度は92.4%、100%)となっている。学習面では、特に専門教科において多くの生徒が「わかった」「できた」経験を積み重ねていると考えられる。③でも、95.4%(92.3%)とプラスに評価している生徒の割合が高い。「わかった」「できた」という経験を積み重ねて、学習したことが身についていると感じている生徒の割合が高いことがわかる。学習面では生徒が自信をつけていると捉えられる。

・同じ項目で保護者のアンケート結果を見ると、②で83.0%(83.9%)とプラス評価になっているものの、③では26.7%(29.0%)の保護者が「あまりできていない」と答えており、生徒本人の回答と少し隔たりがある。子どもたちが、学習においては満足感や達成感をもっているが、「生きる力」が身につくところまでは至っていないと感じている保護者もいることがわかる。